

**SDGsに関するアンケート結果について**

— アンケートへの回答と積極的なご提案ありがとうございました。 —

エコアクション21推進委員会

- 当協会では、将来に向けて持続可能な組織として成長していくため、国連が掲げた「持続可能な開発目標」SDGsを踏まえた活動を推進しています。  
(昨年12月28日に全体研修を実施。全員に対外的な活動の場で着用するバッチを配付)
- この活動を推進するにあたり、本年2月に当協会の事務局及び各検査センターで業務に従事されている方々を対象にアンケートを実施しましたので、その結果をご報告します。  
皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。
- 今後、このアンケート結果も活用しながら、エコアクション21の「環境・経営レポート」に、SDGsの視点を盛り込むとともに、協会活動を紹介した事例集やパネルの作成など、SDGsを踏まえた活動を進めていきます。これからも、皆さんの積極的な取り組みをお願いいたします。

【アンケート実施期間】令和3年2月1日～19日 【アンケート回答者】59名

## 【アンケートの内容】

1. SDGsの活用に向けたキックオフ・アンケート（問1・2・4）
  - ・SDGsの知名度や協会活動にどのように役立つ可能性があるかを探るために実施しました。
2. 協会の活用はSDGsのどのゴールの達成につながっているか（問3）
  - ・協会の事業がSDGsのどのゴールの達成につながっていく可能性があるか、みんなで考えを出し合い、共有していくために実施しました。

## 問1 SDGsのことを知っていましたか？（全体研修受講前の状態で○をつけてください。）

- 約半数の人が、SDGsの内容まで知っていると回答しました。

項目	回答者数	割合
SDGsの内容について知っていた。	28人	47%
SDGsの名称を聞いたことはあったが、内容は知らなかった。	26人	44%
SDGsについて聞いたことはなかった。	5人	8%
	59人	100%

問2 SDGsは協会活動にどのように役立つと思いますか？  
(特に役立つと思われるものを2つ以内で○をつけてください。)

- 「協会のイメージ向上」「持続可能な組織運営や事業展開」の順に回答者が多数でした。

項目	回答者数	割合
SDGsへの取り組みをアピールすることで、協会のイメージ向上につながる。	50人	85%
社会ニーズに的確に対応した持続可能な組織運営や事業展開につながる。	29人	49%
職員の意識改革や働きがいのある職場づくりにつながる。	24人	41%
地域との連携や新たな事業創出・事業パートナーの獲得につながる。	6人	10%

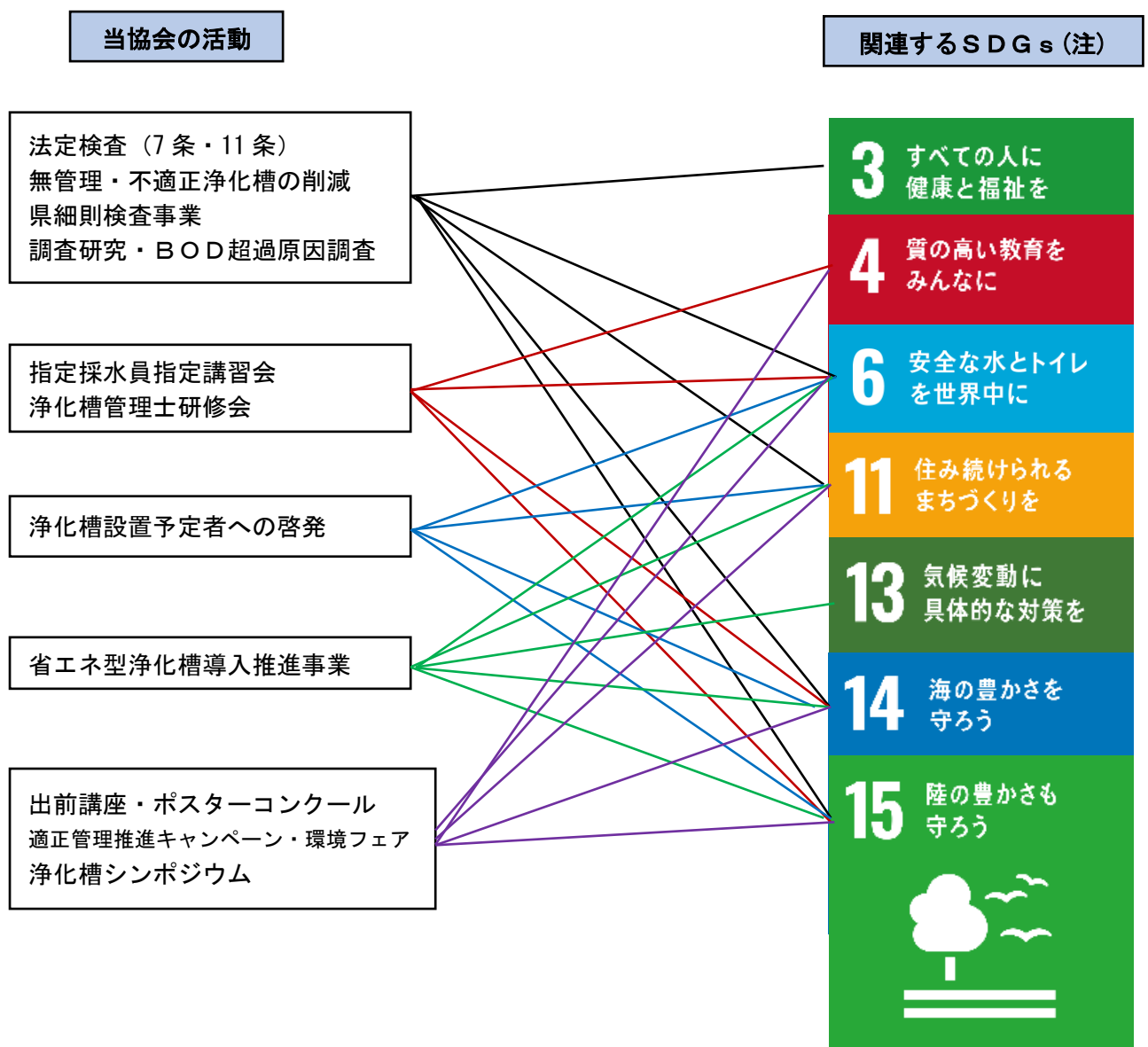
問3 当協会の活動が、SDGsのどのゴール（目標）の達成につながっていく可能性があるのかみなさんに幅広く想像していただき、考えを出し合っていました。その主な内容は次のとおりです。

(1) 協会の本来の事業活動（本業）

○ 企業（組織）がSDGsの実現に貢献しながら、持続可能な組織として成長していくためには、慈善事業としてではなく、本来の事業活動（本業）がSDGsとつながり、社会の課題を解決していくビジネスとして成り立っていることが重要とされています。

今回のアンケートでは、協会の主要な事業活動が、「海や陸の豊かさ」など環境面だけではなく、「健康や福祉」、「教育」、「安全な水とトイレの確保」、「住み続けられるまちづくり」など、社会・経済面からも、様々な目標の達成につながっているとの回答が多く寄せられました。

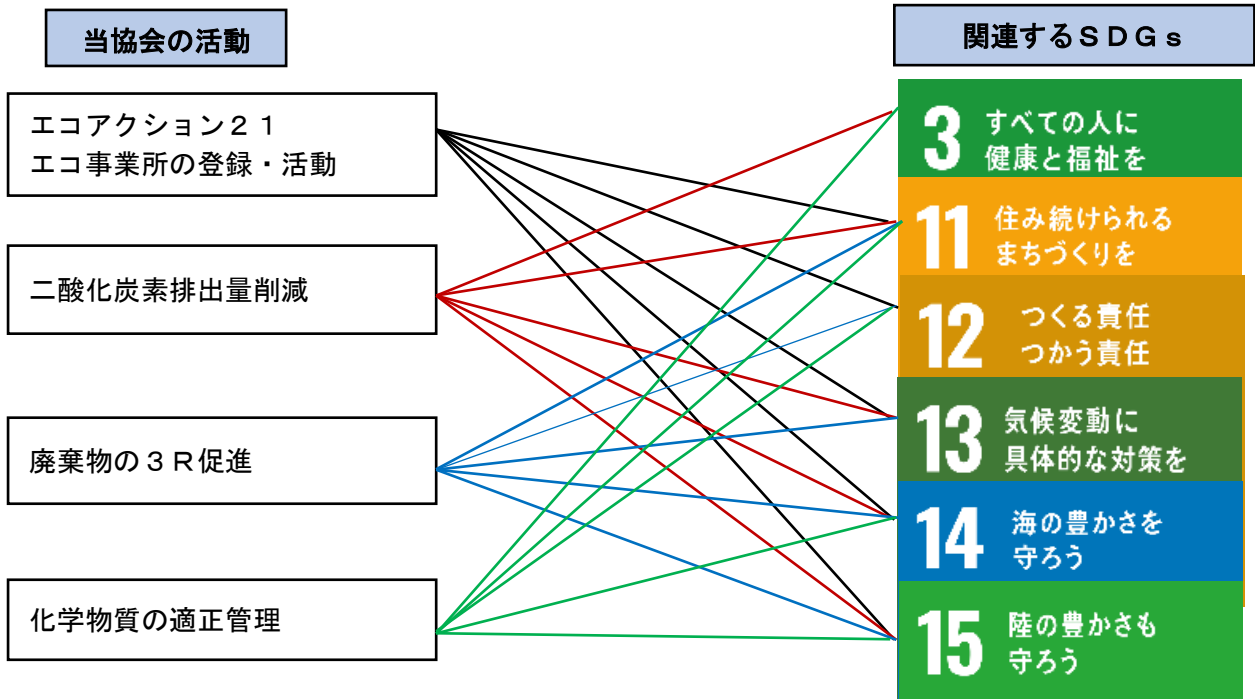
これからも、SDGsを踏まえた事業活動を展開することにより、持続可能な組織として成長していくことが期待されます。



(注) 回答者の過半数（30人以上）が関連すると回答したSDGsを掲載。＜（2）・（3）も同様＞このほかにも、様々なSDGsに関連しているとの回答が寄せられました。

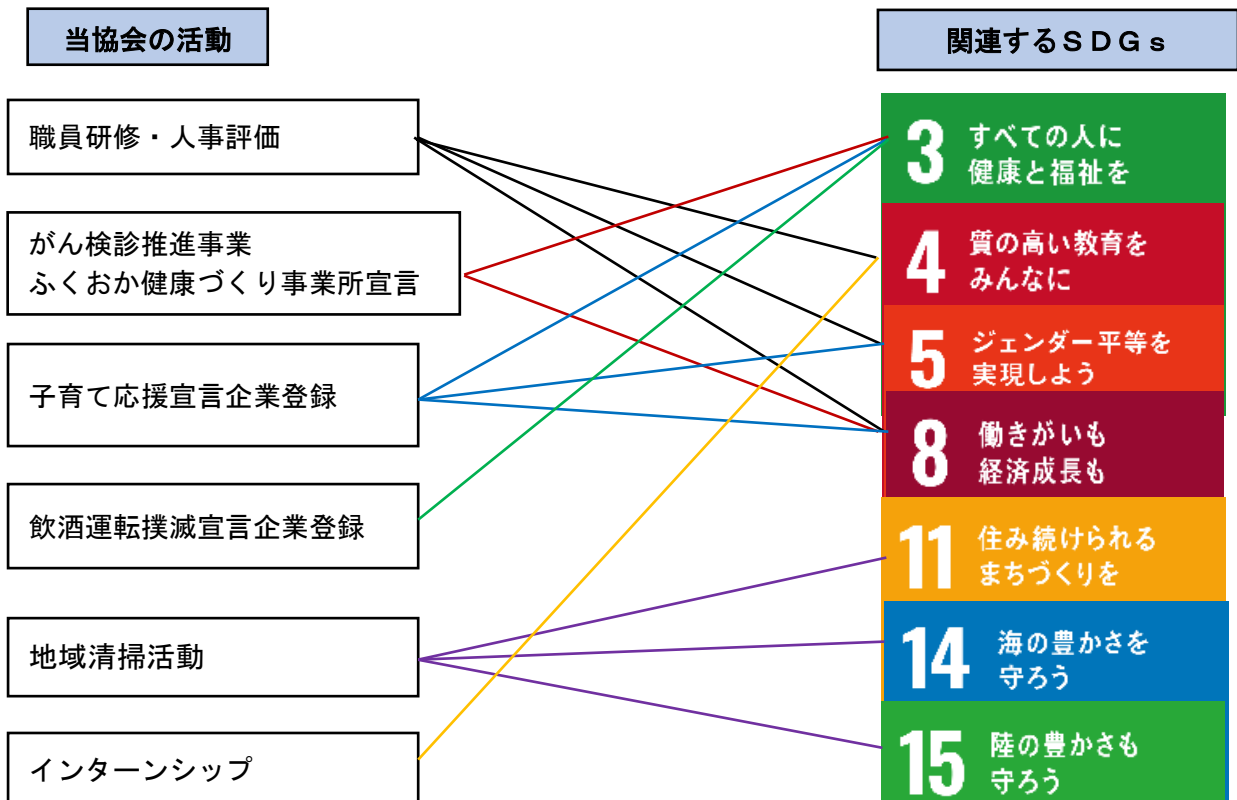
## (2) 事業活動に伴う環境負荷の低減

○ 当協会では、エコアクション21を活用して事業活動に伴って発生する環境負荷の低減に取り組んでいます。これらの活動が、「つくる責任つかう責任」「気候変動に具体的な対策を」など、幅広いSDGsの達成につながっているとの回答が寄せられました。



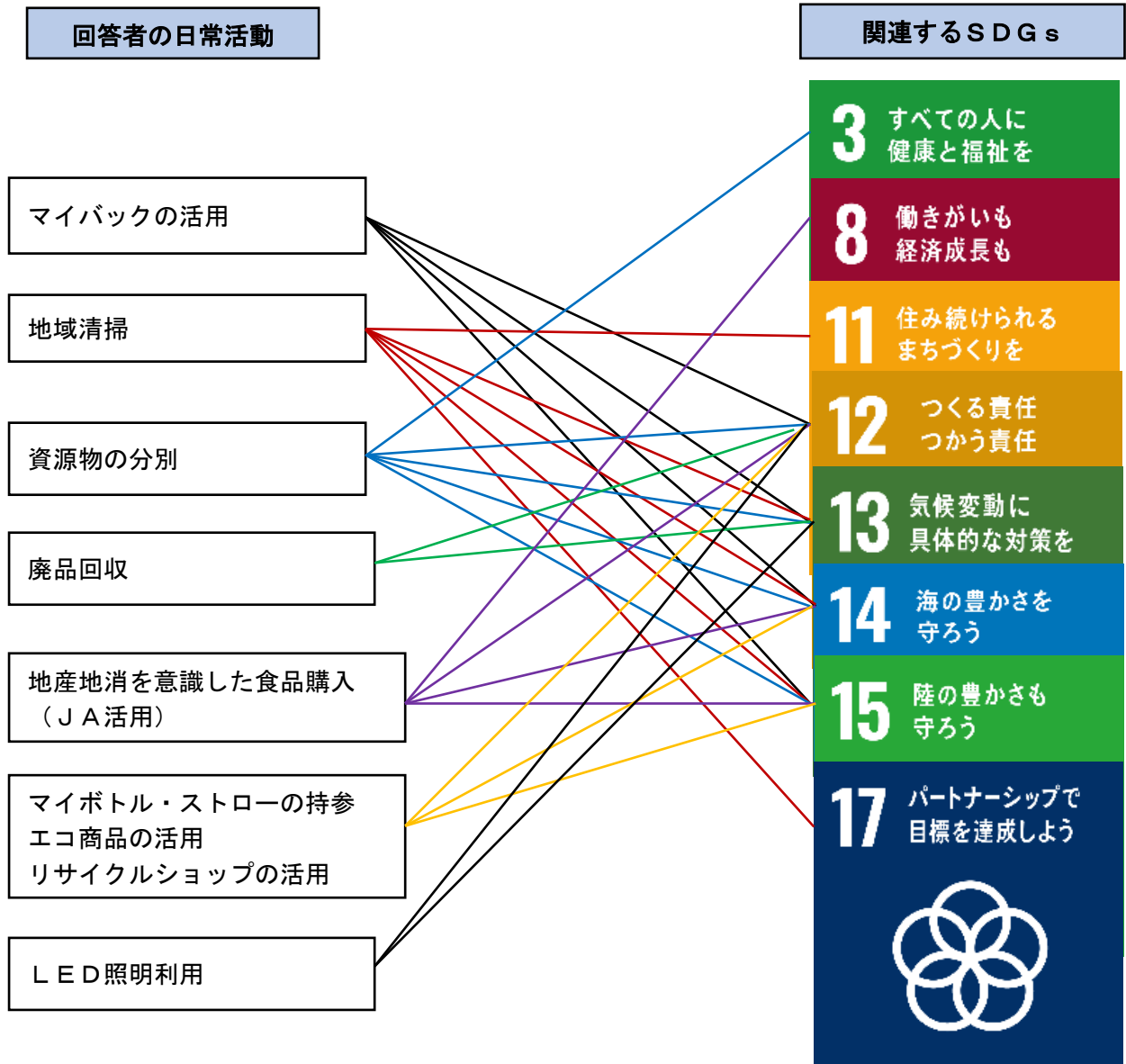
## (3) 組織運営・福利厚生・社会貢献

○ 当協会では、職員研修などの人材育成、職員の健康づくり・子育て応援宣言などの福利厚生や、地域清掃活動などの社会貢献活動に取り組んでいます。  
これらの活動が、「質の高い教育をみんなに」「ジェンダー平等を実現しよう」「働きがいも経済成長も」など、幅広いSDGsの達成につながっているとの回答が寄せられました。



#### (4) 日常活動

○ 日常の生活や地域での活動のなかで、SDGsに貢献しそうな取組みについて、記載していただきました。  
SDGsを暮らしのなかでもっと身近なものとして感じたり、協会が新たな取組みを検討する際に役立つ情報として活用していくことが期待されます。



複数の回答者が関連すると回答したSDGsとの組み合わせを掲載しています。  
このほかにも、SDGsに貢献しそうな日常活動として、次のような様々な提案がありました。

- 環境に配慮したコップ・ストローへの切り替え ○節水・節電
- エコ商品、フェアトレード認定商品などの購入 ○カーボンオフセットに繋がる製品を購入
- リサイクルショップの活用 ○メルカリ・買取業者の利用 ○断熱フィルムの活用
- 自宅に太陽光発電・蓄電池設置 ○段ボールコンポスト、生ゴミ処理機活用・家庭菜園
- 食べ残しをしない・油は固める ○油や汚水を家庭から排出しない ○浄化槽の適正管理
- 公民館活動、PTA・子供会活動 ○環境イベント・セミナー等への参加 ○家事の分担
- 積極的なノー残業・休暇取得 ○検索することで植樹につながるサイトECOSIA(エコシア)の活用
- 被災地生産の洋菓子、お米などの選択購入

**問4 SDGsを活用したこれからの協会の取組みについて、ご提案があれば自由にご記入ください。**

○ 次に示すとおり、様々な観点から、積極的な提案が寄せられました。  
対応が可能で、効果的と思われるものから、導入していくことが望まれます。

<協会活動の情報発信>

<社会貢献>

<SDGsを活用した活動の進め方>

<協会事業への活用>

<働き方改革・資格所得> \* 提案内容は掲載を省略しています。

○ アンケートへの回答、ありがとうございました。  
これからもSDGsとのつながりを意識しながら活動を進め、持続可能な組織として、成長していきましょう！